

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

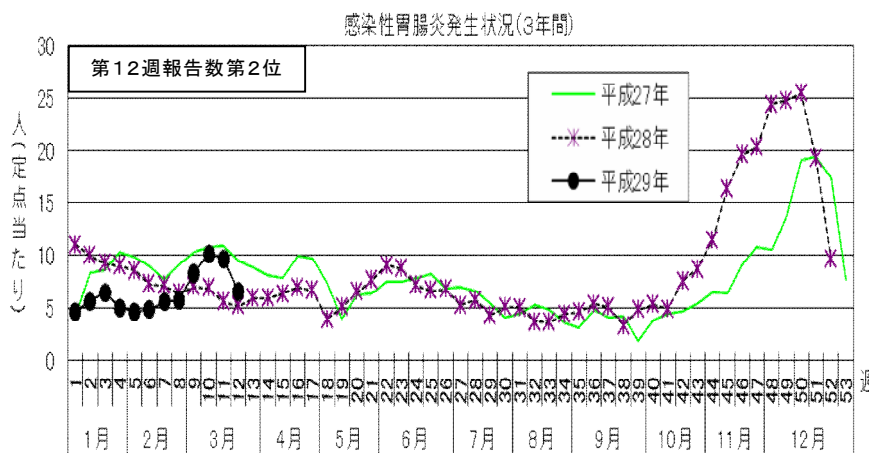
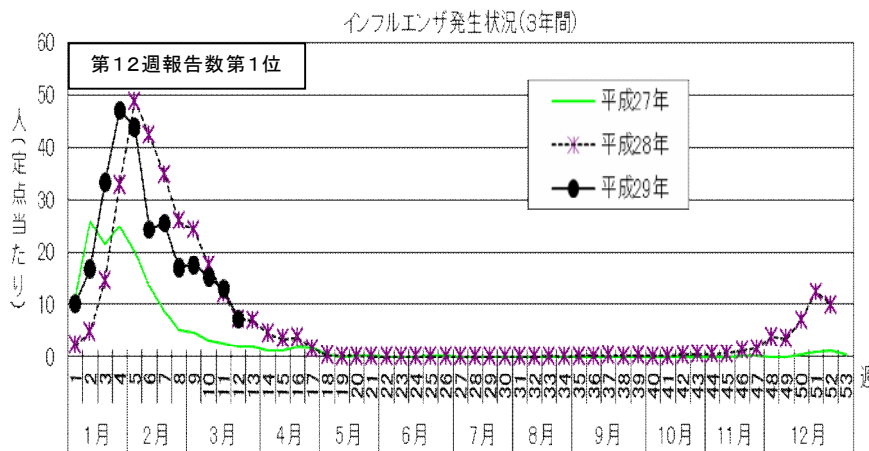
平成29年3月20日（月）～平成29年3月26日（日）〔平成29年第12週〕の感染症発生状況

第12週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)流行性角結膜炎でした。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は7.28人と前週（12.98人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は6.56人と前週（9.67人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

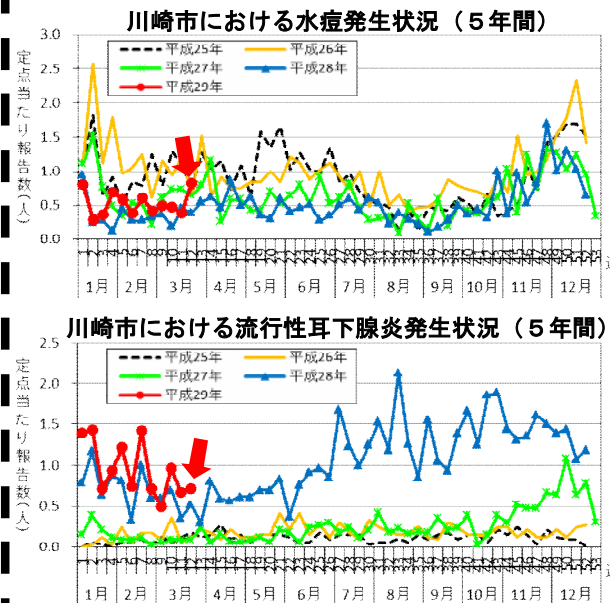
流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は1.44人と前週（3.11人）から減少し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



1年間を元気に過ごすために！！

川崎市では現在、インフルエンザや感染性胃腸炎の報告数は減少してきていますが、水痘や流行性耳下腺炎の報告数は前週に比べて増加しています。

春休みが終わり新年度を迎えると、学校などの集団施設等では様々な感染症が流行します。予防接種を済ませるなど、日頃から感染症にかからないための対策をたてることが重要です。



感染症にかからないために
～日頃からできる感染予防策～

